



Hiraizumi Shokokai

平泉商工会報

令和6年1月1日発行/No. 117

編集・発行/平泉商工会 ●〒029-4102 西磐井郡平泉町平泉字志羅山152-2 TEL.0191-46-3560

URL: http://www.shokokai.com/hiraizumi/ E-mail: hirasho@rose.ocn.ne.jp

新春を迎えて

平泉商工会 会長 高橋 幸喜



新年あけましておめでとうございます。皆様方には、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が五類移行したことで安心感が高まり、観光客の入込が回復傾向となり、さらに、町内の行事やイベントも通常開催され、着実にコロナ禍以前に戻ってきた感が致します。

反面、原油高によるエネルギー価格高騰や物価高により、事業者は原材料コストが押し上げられることで利益率や生産量に影響を受

け、消費者は生活費の増加で家計への影響を受けています。

こうした中で平泉商工会では、二回に渡る岩手県中小企業者等事業継続緊急支援金支給事業で延べ百九十三事業者へ支援金給付を、平泉町エネルギー価格高騰対策負担緩和支援金で百十三事業者へ申請支援を行いました。

また、近年、事業者の廃業等が多くなってきたことから、「ひらいずみ創業塾」を開催し起業・創業の夢を実現する支援をして参りました。

さらに、八回目を迎えた「中尊寺通りホコ天まつり」は、好天に恵まれた十月一日、多くの来場者で賑わいました。

本町の中小・小規模事業者はアフターコロナや様々な社会的要因を抱えながら新しい時代に向けた取組みが求められています。特にデジタル技術の活用や柔軟な働き方の導入など、新しい価値観やビジネスモデルの構築が求められます。

平泉商工会はこれらの変革に積極的に対応し、地域経済の安定的な発展、雇用の確保、地元事業者の支援など、これらの課題に対する解決策を模索し、着実に推進していくことが必要です。地域の発展と共に会員の皆様が持続的な成長を遂げられるよう支援してまいります。

本年も会員はもとより、関係機関との連携を深め事業を推進してまいりますので、ご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹んで新年のごあいさつを申し上げます 令和6年元旦

平泉商工会

主事	主事	主事	副主幹	事務局長	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副会長	副会長	会長
佐藤	佐藤	山口	山田	加藤	小岩	佐藤	青木	吉野	鈴木	菊地	小室	佐々木	千葉	鈴木	佐藤	里見	朝田	朝田
諒	依	亮	修	大	敏	哲	瑞	慶	光	優	茂	穂	弘	尚	一	子	夫	介
					郎	雄	敬	崇	勉	高	子	弥	樹	茂	弘	尚	一	子

賀正



今年もよろしくお願いいたします



平泉商工会青年部

部長 青木 瑞敬



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新年をこ健勝にてお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の五類移行に伴い、平泉町を訪れる観光客が回復傾向となることも、町内でも数多くの行事が再開されました。我々商工会青年部も、ひらいずみ夜祭りや商工業まつりに出店し、町内の皆様と接する機会

平泉商工会女性部

部長 小室 光子



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては新年をこ健勝にてお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと、町の行事、イベント、祭りそして商工会の行事等が行われました。私たちもそれぞれに参加いたし、楽し

が出来た事を大変嬉しく思います。

十一月には初の試みとなる「若手事業者の集い」を開催し意見交換を行いました。十四名の参加者が、町内の経済振興について熱く意見を交わしました。また、参加者のうち、お二人から、入部の申し出を頂戴しました。私は、この一歩がかつての商工会青年部の隆盛を取り戻す大きな一歩になると確信しております。

今年も我々商工会青年部が地域の皆さんの必要な組織となれるよう一層の飛躍を目指し精進していく所存です。

年頭にあたりまして皆様の健康とご多幸を祈念しまして新年の挨拶とさせていただきます。

い活動が出来ました。人々の活動が、コロナ禍の前に近い形になってきた事は大変喜ばしいことと思います。そして修学旅行や観光バスも多々見受けられる様になりました。

平泉商工会青年部

部長	青木 瑞敬
副部長	山田 幸史
副部長	宮田 孝
常任委員	石川 裕希
常任委員	鈴木 宏介
常任委員	朝田 義典
監査委員	小岩 義典

平泉商工会女性部

部長	小室 光子
副部長	菊田 紀子
副部長	千葉 裕子
常任委員	岩淵 良子
常任委員	朝田 茂子
常任委員	佐々木 幸
常任委員	小松代 真由美
常任委員	小野寺 福子
常任委員	丸山 宏美
常任委員	今野 里絵
監査委員	小野寺 敏子
監査委員	橋階 節子

ひらいずみスタンプ会

会長	佐藤 長伸
副会長	小野寺 啓造
副会長	千葉 とも子
理事	岩淵 良子
理事	三浦 まつみ
理事	卓地 研一
理事	滝沢 芳幸
理事	滝沢 雅之
監事	吉野 雅之

ひらいずみ商業協同組合

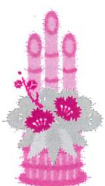
理事長	佐藤 長伸
副理事長	佐藤 弘之
副理事長	岩淵 良子
理事	吉野 雅之
理事	千葉 とも子
理事	千葉 茂樹
理事	石神 正和
理事	青木 瑞敬
理事	飯森 由紀子
監事	高橋 拓生
監事	千田 和良

平泉青色申告会

会長	千葉 礼子
副会長	佐藤 長伸
副会長	太田 のり子
理事	千葉 久秋
理事	千葉 敏弘
理事	千葉 芳幸
理事	滝沢 とも子
理事	石神 正和
理事	卓地 研一
理事	滝沢 東
監事	佐沼 登

(公社)一関地区法人会平泉支部

支部長	千葉 力男
副支部長	鈴木 穂嘉実
副支部長	千葉 直樹
幹事	佐藤 哲雄
幹事	鈴木 繁夫
幹事	滝沢 順昭
幹事	佐々木 優弥
幹事	朝田 豪
監事	藤原 敏博

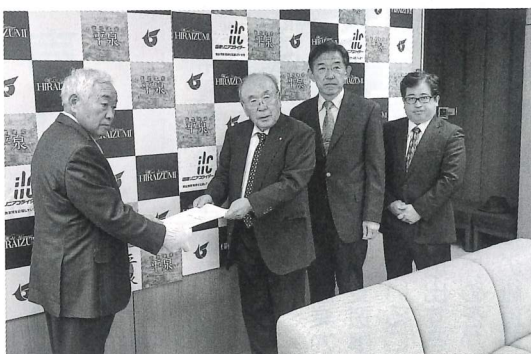


商工業振興対策の拡充強化を 平泉町・町議会へ要望書を提出

十一月十三日、高橋会長、丸山副会長、千葉副会長が役場を訪れ、青木町長並びに高橋町議会議長へ「商工業振興対策の拡充・強化について」の要望書を提出しました。

高橋会長が「町内商工業者は厳しい経営状況が続いていますが、商工会の役割を十分にご理解いただき、商工業者の経営継続のために一層のご支援をお願いしたい」と要望書を手渡しました。

要望内容は▽令和六年度平泉商工会運営費補助金の拡充・



強化について▽事業者の事業継続支援の強化▽創業、起業対策について▽雇用対策について▽空き店舗情報の調査、管理について▽魅力ある商店づくり指導事業の実施について▽平泉町中小企業及び小規模企業振興条例の効果的な活用について▽町外資本事業者への商工会加入への呼びかけについて―の八項目。

特に問い合わせが増加傾向にある空き店舗情報について、その調査と管理に取り組むことを求めました。



中尊寺通りに賑わいを 第八回ホコ天まつり

中尊寺通りに元氣と賑わいを創出することを目的に八回目となる中尊寺通りホコ天まつりを十月一日、十二区地内を会場に開催しました。

開会式では、高橋商工会長が「中尊寺通りに賑わいを作ろうと、十二区の皆さまを始め多くの方々の協力の下に開催することができました。時間の許す限り楽しんでほしい」とあいさつ後、テープカットして開幕。

町内外から飲食を始め、マッサージ、世界遺産キャンドル、おもちゃ、犬の知育玩具、防災グッズなどを販売する十六事業者が出店。また、将棋連盟平泉支部による将棋教室も行われました。

通りの北側に設けた路上ステージでは、平泉中学校吹奏楽部の演奏からスタート。続いて、ポリネシアダンス教室「レイアロハ」、町内在住シンガーソングライター「HI-KARABU」、幻夢伝よさこい演舞、町教育委員会郷土芸能体験講座の達谷窟毘沙門神楽、紫波町在住の藤原翼さ

んによる三味線演奏が繰り広げられました。さらに、飛び入りとしてスバルタキャンブ in 平泉町を修了したメンバー有志によるバンド演奏が加わり、最後は弁慶力餅競技保存会による餅振舞いで締めくくられ、会場は多くの来場者で終日、賑わいました。



マル経融資制度創設五十周年 日本政策金融公庫 より感謝状授与

小規模事業者の方が無担保無保証でご利用いただける「小規模事業者経営改善貸付(マル経)融資制度」が創設されて五十周年を迎えたことにより、十一月十七日に日本政策金融公庫一関支店岡田支店長兼国民生活事業統括が平泉商工会館に来会され、日本政策金融公庫田中一穂総裁からの感謝状が高橋会長に贈呈されました。

今後とも公庫一関支店と連携しながらマル経制度の活用推進に取り組みます。



売れるための仕組みづくりを ひらいずみ創業塾開催

次世代経営者育成事業として「ひらいずみ創業塾」を四日間に渡り開催しました。

この事業は、平泉町が産業力競争強化法に基づく創業支援事業の認定自治体となっていることから、新規開業者を創出することで事業者減少に歯止めをかけ、平泉町の地域経済の維持を図ることを目的に平泉町の助成を受けて取り組んだものです。

講師は中小企業診断士で合同会社タスクマネジメント（仙台市）の鈴木たすく代表社員に依頼し、平泉町が主催する短期集



中型プログラミング講座「スバルタキャンブ」の受講生八人を含めた十三人が、①創業の心構え、②売れるための仕組みづくり、③利益計画の立て方、④事業計画作成、までの基礎知識を学びました。

鈴木講師からは「同じ起業の志を持った仲間が集まるのは貴重な経験です。講座を通じてビジネス面だけでなく、精神的なつながりの機会として欲しい」と助言を受けました。

商工会では平泉町創業ネットワーク会議に参画しており、関係機関等と連携しながら創業希望者には実現に向けた支援をして参ります。



受賞

十一月十六日「令和五年度知事を囲む懇談会」が開催され、その席上で役員功労者として、高橋幸喜会長が岩手県知事表彰を、鈴木繁夫理事が岩手県商工会連合会長表彰をそれぞれ受賞しました。

岩手県知事表彰



高橋幸喜 会長

岩手県商工会連合会長表彰



鈴木繁夫 理事

全国商工会連合会長表彰



佐藤 修 副主幹

十一月二十二日、第六十三回商工会全国大会がNHKホールで開催され、その席上で佐藤修副主幹が優良職員として全国商工会連合会長表彰を受賞しました。

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子様1人につき**350万円以内**を、固定金利(年2.25%(令和5年12月1日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみでご返済することができます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、下記のコールセンターへお問い合わせください。
〔教育ローンコールセンター〕0570-008656(ナビダイヤル)または03-5321-8656

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの?

制度の特長

① 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

② 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

③ 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。

詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

小規模共済

検索

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでもチャットで質問可能です



Be a Great Small.
中小機構